

知ってください「福祉基金」

どんなものなの？

県民の皆さまや企業などからいただく善意の寄付金を積立て、その果実（利息）で地域福祉活動などの事業を行っています。

いつできたの？

福祉基金の前身である「ボランティア基金」は昭和53年に始められ、その後事業の範囲を広げ、名称を「福祉基金」と改め、昭和56年に設置しました。

どのように使われているの？

地域社会の福祉向上を目指し、次のような事業を行っています。

- 1 地域福祉活動推進事業
- 2 ボランティア活動育成事業
- 3 福祉教育推進事業
- 4 福祉相談事業
- 5 その他福祉向上を図る事業

(詳しくは次頁からの事業内容をごらん下さい。)

どんなお金が寄付されているの？

これまでご寄付いただいたものは？

- 1 葬儀の際のお香典から
- 2 祝賀会等のご祝儀から
- 3 チャリティーイベントやバザーの収益金から
- 4 お店に設置した募金箱から
- 5 会社・団体の社会貢献活動として

など、様々です。

福祉基金の果実 利息 で行っている事業

地域福祉活動推進のために

1 福祉のまちづくり推進事業

地域の福祉ニーズを踏まえて市町村社協が行う特色ある事業や、県域の福祉団体が開催する事業に、助成金を交付しています。

2 在宅者支援事業

障害のあるなしにかかわらず子どもたちが共に遊べる「おもちゃ図書館」の活動や、地域住民の参加による在宅福祉サービス団体を支援するため、研修会等を開催しています。

3 災害対応支援事業

災害時の対応や、災害時を想定した平常時の体制及び広域支援体制の整備をすすめています。

ボランティア活動育成のために

1 地域ボランティア育成事業

市町村社協が行うボランティアの養成講座やブロックボランティア集会等のボランティア活動に助成金を交付しています。

2 ボランティア活動啓発事業

ホームページによるボランティア活動・助成金の情報提供と情報誌等によるボランティア活動の啓発を行っています。

福祉教育推進のために

1 児童・生徒の福祉教育推進事業

児童生徒の福祉の心を育てるため、小・中・高等学校を対象に、車いす・手話・点字等の体験により障害者への正しい理解を育む福祉実践教室などを開催しています。

2 青少年等のボランティア活動普及事業

ボランティア活動の経験が少ない青少年等を対象に、社会福祉施設等でボランティア体験を行う青少年等ボランティア福祉体験学習事業を行っています。

3 福祉学習推進事業

福祉教育を効果的に推進するため、学校教諭や福祉教育の支援者への研修会を開催しています。

福祉情報・啓発のために

1 情報誌等発行事業

- ・機関紙「あいちのふくし」の発行

本会の事業や、県内の様々な福祉の話題を掲載し、社会福祉関係者はもとより広く県民の方々に福祉情報を提供しています。
(年5回 各19,000部発行)

- ・ふれあいフォトコンクールの実施

四季折々の中であなたが出会う“ふれあい ささえあい”をテーマに一般の方々から福祉写真を募り、コンクールを実施しています。

2 福祉情報提供事業

- ・福祉機器、モデルルームの展示

高齢者・障害者に使いやすい福祉機器や高齢者向けモデルルームの展示を行っています。

- ・ビデオ等の貸し出し

本会が所有するビデオの貸し出しを行っています。

3 福祉相談事業

- ・ことぶき結婚相談事業

熟年者で伴侶を求めているの方々に対し、本会と県内の5市社会福祉協議会の分室がネットワークを結んで、事業をすすめています。

ご協力ください「福祉基金」

寄付したいのだけれど？

直接お持ちいただいても、銀行にお振込みいただいても結構です。
まずは、お電話でご連絡ください。

お香典を下さった方々に失礼がないかしら？

会葬者あての香典返し等の礼状を作成し、毛筆での宛名書きも致します。
(発送は寄付者の方でお願いします。)

税金が心配けれど？

所得税法上、所得税の控除対象となります。
法人税法上、一定限度額を越えない限り、損金の額に算入されます。
(領収書にその旨、記載されています。)

[一定の額以上をご寄付いただいた場合は、感謝状を贈呈させていただきます。]

いいひとと いいまちつくる “おもいやり”

社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会

〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目4番7号 愛知県社会福祉会館内

052-232-1181 (総務部)

Fax 052-232-1191

取扱金融機関

三菱東京UFJ銀行 愛知県庁出張所 普通預金口座 800-125

<口座名義> 福祉基金 社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会